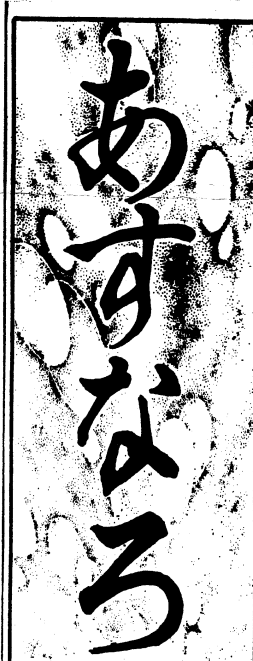


いっしょに アピオト



第 97 号

発行 八小PTA
編集 PTA 広報委

開園以来、子どもたちが「自然の学校」として親しんできた「アピオト」。

最近、大量の藻の発生、水の汚れ等により、九月十五、十六日の二日間にわたり、整備作業を行いました。

天気に恵まれ、参加した子どもたち、父母及び先生方は額に汗し作業しました。久しぶりに筋肉痛になったのではないのでしょうか。



さらさらと
たださらさらと
アピオト
孝

きれいになったね

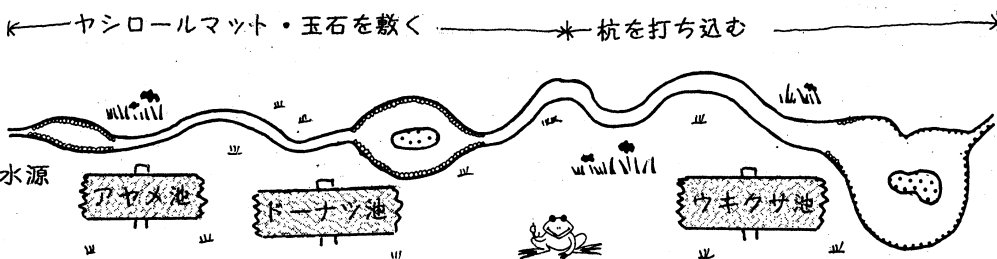
二日間の整備作業でしたが、参加した子どもたち、父母の方々は元氣よく楽しそうに作業を行っていました。

一日目は土木工事。とても大掛かりな作業でしたが、お父さんたちはとても手際よく、予定された時間よりも早く終了するほどでした。

二日目は子どもたちと

力を合わせて玉砂利や泥運びをしてアピオトの新しい形を作りました。二日間、子どもたちといっしょにアピオトの整備に汗を流しました。作業はとても大変でしたが、常に変化していくアピオトがとても楽しみです。

(四年 清川)



おめでとろございます

本校が「交通安全優良学校」として
(財)青森県交通安全協会長・青森県
警察本部連名表彰をいただきました。

103566741968v

計量コンクール参加



11月27日、八戸市総合福祉会館において「計量コンクール」が開催され、物の重さ・体積・長さ等の正確さを競い合いました。

八小からは、PTA・OBの方々8名が参加し、バツグンのチームワークと明るさで「委員長賞」をいただきました。

この体験をいかし、特に“重量オーバー”にならないよう気をつけたいです。

ほたるがとぶアピオトに

「小待の水辺にほたるをよびもどそう。」の総合学習のテーマのもと、四年生の子どもたちは集によく活動を継続してきました。

は、「三十年ぐらい前は、この辺の水路でよくほたるを見たものだよ。」というお話を聞くにつけ、子どもたちの気持ちがぐつと「ほたる」に近づいたわけですね。

十二年度につくられたアピオトは、確かに生き物たちの生棲にはよかったと思います。しかし、草ぼうぼうでは教育的環境とは言えないのではなにかという職員の話し合いから、専門家のアドバイスもいただきました。そして、少しずつ手を加え「子どもたちが、水や生き物とふれ合える場にしよう」という考えに発展してきました。さらに、地域の方から協力していきましよう。

(菊地修子先生)